

## <スクールアルバム>

いのりば（本郷台キリスト教会主催）では、讚美や証しで参加しました。



交流運動会も張り切って参加！



資源循環局金沢工場見学(小学部)ゴミ収集から埋立まで見学しながら説明を受けました。パズルを使った学習コーナーも体験！



高等部有志で能登へボランティア



## お願い・ご報告

- 10月のスクールの活動、行事等は、祝福の中で行われました。お祈り、ご協力を感謝します。
- のあIS学校法人化に向けての説明会にご参加くださりありがとうございました。学校法人を取得するには、まだまだ多くの壁がありますが、今後のスクールの働きがより良くなるために、必要が整えられ、学校法人が取得できるよう、どうぞ引き続きお祈りくださり、ご協力をよろしくお願いいたします。
- 12月14日(土) 14時～18時、本郷台駅前クリスマスマーケットがあります。これは、本郷台キリスト教会を始め栄区内の6教会が合同で開催します。中高生はブースを担当し、小学生はステージ発表があります。詳細は後日ご連絡します。ご家族、お知り合いの方を誘ってぜひ参加してください。
- 12月のスケジュールをご確認ください。

2日(月)、3日(火) 休校日

14日(土) 14時～18時 駅前クリスマスマーケット

19日(木) スクールクリスマス会(通常下校 14:35、スクールバス 14:50 発)

20日(金) 13時～ 高等部入試(3限授業 昼食あり 12時40分下校)

21日(土) 保護者・スタッフ清掃

23日(月)～1月7日(火) 冬休み

## 今月のみことば(暗唱聖句)

「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。」伝道者の書 12:1

“Remember also your Creator in the days of your youth.” Ecclesiastes 12:1

英語でも覚えましょう。

## 祈禱課題

1. スクール関係者すべてのご家族の上に主の愛と平和が満ち溢れるように。
2. スタッフ一人ひとりが、学ぶ喜びを伝えていくことができるように知恵をいただき、授業の準備をしていけるように。
3. 高校生、HOPE生の卒業後の進路が開かれるように。
4. 学校法人化への取り組みに主の導きがあるように。



# のあインターナショナルスクール スクール通信 11月号

2024.Nov.1

VO1.207

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10

TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

## 「変わることと変わらないこと」

高等部担任 山神舞

イチョウやコキアが色づき、店頭にクリスマスやおせちの案内を見て、ふっと年末を感じ始めます。あっという間に、2024年も残り2ヶ月です。今年は、「10×10」最終年、教会創立60周年、スクール創立20周年としてさまざまなイベントが続いています。いよいよ11月30日(土)は、「スクール創立20周年記念感謝会」です。みなさん、予定をぜひ空けておいてくださいね。

学校の創立記念は、在籍生よりも先生や卒業生にとって感慨深いものではないでしょうか。私が生徒として過ごした創立記念は、いつもより長い式典・「紅白ひよ子」・祝賀会の前座演奏の3つが思い出です。学校自体の歴史や歩みに思いを馳せたか、と言われると正直そうでもありませんでした。

そんな私も、このスクールでスタッフとして過ごし4年目です。スクールには、創立時からのスタッフや在籍10年以上の生徒がいるのでまだまだ若手です。それでも、写真フォルダを開くと、たくさんの思い出が溢れ、20年の歩みに感謝せずにはいられません。今の出会いが、日々があるのはこの歩みのおかげだからです。こう振り返るとき、「変化」がキーワードとして浮かびました。私が加わった数年間でも、いろいろなことが変わりました。高等部の提携通信校が変わり、社会福祉協議会と繋がり、別館ができ、修学旅行が始まりました。さまざまな研修も活発になりました。そして、最大の変化は、学校法人になろうとしていることです。これら「変えること」によって、フリースクールの性質をもつチャーチスクールの必要性が世間に伝わっていると思います。

今、スクールは大きな変化の中にあります。何かが変わることは、不安定です。状況の予測がつかず、心の中がざわつきいろいろなことを想像します。何とかして不安定な状況から脱したいからです。ですが、人の心はそもそも不安定です。ちょっとしたことも、敏感にキャッチして揺らぎます。自分に自信がないと、その揺らぎの回数は多く、幅は大きくなってしまいます。では、何を根拠に自分に自信をもてばよいのでしょうか。人より何かができること?何か高価なものや珍しいものを持っていること?違いますよね。「自分は神様に愛されている」という根拠です。これが、のあISが「変えないこと」に繋がります。このスクールは、全ての人が神様に会い、その素晴らしさを褒め称える場所であるべきだと思います。そのためにはまず、一人ひとりが神様に愛されている自信をもつことが大切です。そのためのサポートの場がのあISです。今年を共に過ごせることは、偶然ではなく、神様の計画の中にあります。スクールには、あなたの存在が必要です。あなたには、神様の存在が必要です。この変わらない真実を握り、愛し合って励まし合って共に歩んでいきましょう。

あなたがたは真理に従うことによって、たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、きよい心で互いに熱く愛し合いなさい。あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく朽ちない種からであり、生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。

ペテロの手紙 第一 1:22・23

# 11月のカレンダー

日	月	火	水
3日 文化の日	4日 振替休日 ジョイジョイキッズ & ファミリーフェスティバル (こどもの国)	5日 代休 N先生誕生日	6日 合同礼拝 生徒祝福式 保護者、スタッフ向けハイブルタイム
10日	11日 ← 後期中間テスト週間(中学部) → I先生誕生日	12日	13日 学部別礼拝 保護者、スタッフ向けハイブルタイム Rさん誕生日
17日	18日 ← 高3スクーリング(17日(日)出発) →	19日	20日 合同礼拝 →
			保護者、スタッフ向けハイブルタイム
24日	25日	26日	27日 20周年記念感謝会リハーサル(午前) (ダイヤモンドチャペル) 保護者、スタッフ向けハイブルタイム

- ・ 1日(金) 13時40分～、文章検を実施します。スクールの中高H生から8名、本郷台キリスト教会から3名が受検します。受検しない生徒は、午後も通常授業となります。なお、下校時間の変更はありません。
- ・ 4日(月・振替休日)、こどもの国にて”ジョイジョイキッズ&ファミリーフェスティバル”が開催されます。スクール生は登校日とします。中高H生は、フェスティバル奉仕、小学生は、参加をお願いします。詳細は、各学部よりお知らせしてありますので、ご確認をお願いします。代休は、5日(火)とし、休校です。
- ・ 6日(水) 1限、合同礼拝の中で、生徒祝福式を行います。一人ひとり牧会者にお祈りしていただきます。
- ・ 11日(月)～15日(金)は、後期中間テスト週間(中学部)です。生徒の皆さんは学習した内容をもう一度確認し、テストに臨んでください。ご家庭におかれましては、励ましをお願いします。
- ・ 13日(水)～20日(水) 高等部1、2年、18日(月)～20日(水) 高等部3年は、相生学院高等学校(兵庫県 猪名川校)でスクーリングです。1、2年は前日12日(火)、3年は前日17日(日)に出発します。また、続けて21日(木)に行われる生徒大会に参加します。祝福をお祈りください。なお、22日(金)、高等部は代休となります。
- ・ 29日(金)～12月4日(水)、提携校のヤダICSの生徒・スタッフの方々25名が韓国より来日し、交流の時をもちます。詳細は、後日お知らせします。交流のための献品等のご協力、祝福をお祈りください。
- ・ 30日(土) 10時～、ダイヤモンドチャペルにて、のあインターナショナルスクール創立20周年記念感謝会を行います。ヤダICSの方々も参加します。保護者・スタッフの皆さんも参加をお願いします。詳細は、追ってご連絡します。それに伴い、27日(水)午前、29日(金)午前・午後は、ダイヤモンドチャペルにてリハーサル、準備を行います。詳しいスケジュールは後日お知らせしますのでご確認ください。

木	金	土
	1日 文章検 クラブ活動	2日 I先生誕生日
7日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	8日 委員会活動 W先生誕生日	9日
14日	15日 クラブ活動	16日
高1、2スクーリング（12日（火）出発、20日まで）		
保護者、スタッフ向けバイブルタイム		
21日 生徒大会（高等部） 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	22日 代休（高等部） クラブ活動	23日
28日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	29日 20周年記念感謝会準備（午前） （ダイヤモンドチャペル） ヤダ ICS 来日（12月4日（水） 帰国）	30日 20周年記念感謝会・同窓会 （10時～ダイヤモンドチャペル） ヤダ ICS 交流会（午後） H先生誕生日

- ・保護者、スタッフ向けバイブルタイムを行っています。子ども達が日々恵みを受けている聖書の言葉をご一緒に味わっていきましょう。初めての方も大歓迎です。6日（水）、13日（水）、20日（水）、27日（水）の14:00～、7日（木）、14日（木）、21日（木）、27日（木）の13:30～、場所は、のあ IS の HOPE の部屋です。鈴木まで問い合わせください。



## 子育てnote

先日、教会の祈り会で、数年前から、ロンドンの南で日本語教会を設立して、多くの日本人を救いに導き牧会しておられる牧師の話を伺うことができました。彼は、父親の仕事の関係で、成長期をバイブルベルト地帯と言われる、クリスチャンたちが多く住むアメリカ南部でとても良い時を過ごしました。やがて日本の大学を卒業し大企業に就職して、今度は企業戦士として、再びアメリカの地に派遣されました。その地で、人間関係の大きな軋轢の中にあつたある日、教会に行ってみよう、という気持ちが起きて奥さんに話したところ、奥さんもクリスチャンではなかったのですが、幼少期に日本の教会学校に通ったことがあり、祈り方を知っていて、ご主人にどう祈るのかを教えてくれたそうです。その奥さんとの祈りの中で、この方はこの上ない深い平安を体験し、やがてご夫妻で教会に行き、洗礼を受けたそうです。そこから、お二人の人生は大きく変わっていきました。このご夫妻のように、幼少期、成長期の体験は、私たちの人生全体に大きな影響を与えます。また、毎日家族の中で行っている、小さな習慣の積み重ねが、子供たちの人格の一部になっていきます。特に、幼少期の習慣や体験は、私たちの人格形成の上でとても重要です。ですから、毎日子供達と共に祈る、毎日寝る前に本を読んであげる、たくさん一緒にゲームをしたりして楽しい時間を共に過ごすことは、とても大切です。そのような、家の中の楽しい雰囲気や毎日の習慣を通して家族関係の中で体験する良き時が、やがて彼らが大人になったときの、生き様・生き方を決定していきます。

校長 月井博

